

「女性の働き方と家庭生活に関する調査」  
(労働政策研究報告書 No. 136, 150) の Read me

本アーカイブデータについて、注意が必要な箇所を以下に示しました。

1. 秘匿処理について

以下のデータは公開していません。

- ・ 問 13(1) 第 1 子を出産した市区町村

2. 報告書の集計表表側「最終学歴」「初職」について

(1) 最終学歴

カテゴリ化の方法は、報告書 No. 150 の 158 ページ脚注「最終学歴の算出方法」をご覧ください。

(2) 初職・従業上の地位、初職・職種、初職・企業規模

カテゴリ化の方法は、報告書 No. 150 の 182 ページ脚注「初職の算出方法」をご覧ください。「初職・従業上の地位」は問 5 (3) と問 7 (4) の回答に基づいて、「初職・職種」は問 5 (2) と問 7 (2) の回答に基づいて、「初職・企業規模」は問 4 (2) と問 7 (3) の回答に基づいて、それぞれカテゴリを決めています。

- ・ 現在までの勤め先の数(問 6)が複数の場合でも、「職歴 1 番目の勤め先の在籍期間」(問 7(1))の期首年月(変数名:「q7a1sy」「q7a1sm」)が「現在の勤め先の入職年月」(問 5(1))と同じケースは、現在の勤め先を初職としています。(二重就労のケースがあります。)
- ・ なお、問 3 本問が無回答、問 3 本問が 2 で問 3SQ2 が無回答、問 3 本問が 1 で問 5(4)が無回答のいずれかに該当するケースはすべて、集計から外しています。